

# 桐生西ロータリークラブ週報



2016-17年度RIテーマ ジョンF. ジャームRI会長

ROTARY SERVING HUMANITY 人類に奉仕するロータリー



例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30  
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス  
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp TEL 0277-22-9155  
 URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi FAX 0277-44-2777  
 会長 前原榮一 幹事 東郷 学 クラブ会報・雑誌担当 新木明夫  
 広報活動委員長 山形 剛 委員 鳥嶋隆一、高森 勉(歴史編集・IT・CICO担当)、池末晋介

No. 2062

2017年2月3日発行

.....  
**第2187例会 (2017・1・27) 報告**  
 .....

## 曹洞宗 大慈山 光明寺 坐禅例会

冬が一番寒い時期の1月27日(金)に、お昼の坐禅例会を坪井良行会員が住職を務める宮本町の『光明寺』で、会員40名が参加して行いました。幸いにもこの日は連日の寒さがゆるみ暖かい日差しに恵まれ、また、光明寺さんのご好意で暖房を効かせて頂き、寒さ知らずで開催することが出来ました。

当日は、11時半からクラブ運営委員さんが会場と駐車場案内に立って下さり、点鐘時間の12時30分に一同が本堂に集合して例会を行いました。

例会後、坪井住職から千二百有余年の永い歴史を持つ光明寺さんの由緒の一端と、坐禅と瞑想の違いなど

お話しを伺うことが出来ました。坐禅は悟りであり、腹式呼吸で特に息を吐くことが大切との事です。

法話の後、3つの鐘を合図に約10分間坐禅を行いました。坐禅の後は全員で般若心経を唱えて終了しました。

そして、昼食会場の庫裡では、特注の花ぶさ弁当が準備されていました。坪井住職の拍子木の合図で「五観の偈」を唱え、豪華なお弁当を頂きました。

例年は若葉の頃の早朝に行っていましたが、お昼の坐禅例会もまた違った趣があり、気持ちをリセットして清々しく午後の仕事場へ向かうことができました。

合掌



◆**会長報告**

前原会長

1. 本日は例会場の桐生プリオパレスさんが貸切で使用できない事もあり、副会長の坪井住職のご好意により光明寺さんで、昼なかに坐禅例会を行う事になりました。SAAさんには設営を、クラブ運営委員会さんには駐車場案内をして頂きました。皆様にご協力頂きまして、誠にありがとうございました。
2. あす土曜日正午から前橋問屋センター会館で地区の会員組織強化・女性ネットワーク合同委員会が開催され、阿左美ガバナー補佐が出席されます。
3. 明後日の日曜日午後4時から、ここ光明寺さんで、阿左美ガバナー補佐にご指導頂いて、ローターアクトの蕎麦打ち体験例会を行う事になりました。桐生西RACと桐生RACから10名程、当クラブから私と坪井副会長、小林RA担当、乾カウンセラー、事務局が参加する予定です。

◆**幹事報告**

東郷(学)会長

1. 次例会は通常例会で施設優良職員表彰を行います。

また例会後定例理事会を、更に理事会終了後IM実行委員会を行います。

2. 地区大会の交通手段についての回答締切が30日(月)です。期限内に事務局までお知らせください。



坪井住職の三つの鐘を合図に坐禅の始まりです。

前原会長から坐禅の有用な話、そのお話しが、報告と幹事報告として掲載されました。





庫裡にて「五観の偈」を唱和してお弁当を頂きました。庫裡に入りきらず別室での昼食風景。ご馳走様と感謝を込めて偈文を唱えて全て終了です。

2017-18年度 RIテーマ発表される



ロータリー：  
変化をもたらす  
ROTARY:  
MAKING A  
DIFFERENCE



1月16日(月)、米国サンディエゴで開催されたロータリー国際協議会でRI会長エレクトのイアン H.S. ライズリー氏(オーストラリア・サンドリングラムRC所属)が講演し、持続可能な奉仕というロータリーの目標にとって、環境保護と温暖化抑止が極めて重要であると訴えました。

次期地区ガバナーに向けて講演したライズリー氏は、2017-18年度の会長テーマ「ロータリー：変化をもたらす」を発表しました。

環境の悪化と世界的な気候変動は全人類への脅威であると、ライズリー氏は述べます。「影響を最も受けやすいのは弱い立場にある人たちであり、そのような人たちこそ、ロータリーが助けていく必要があるのです。それにもかかわらず、環境問題がロータリーで議題に上がることはほとんどありません。環境の持続可能性がロータリーの懸念分野ではないと言えたのは、昔の話です。今や、環境問題はあらゆる人にとって懸念すべきことです。」

会長エレクトは更に、新年度開始から2018年4月22日の「アースデイ」までの期間に、各クラブで会員数と同じ数の植樹をするよう呼びかけました。木を植えることで、空気中から二酸化炭素やその他の温室化ガスを除去し、地球温暖化のスピードを和らげる効果があります。

「この取り組みで120万本の新しい樹木が植えられ、環境への良い影響があるでしょう。しかし、それよりもっと大きな影響があると願っています」と会長エレクト。「それは、この取り組みを通じて、この地球に住む人だけでなく、地球そのものを救う責任がロータリーにはあると、私たちが気づくことです」と。

rotary.org より

桐生西ローターアクト蕎麦打ち体験例会を開催



1月29日(日)午後4時から、阿左美博ガバナー補佐に講師を務めて頂いて、桐生西RACの蕎麦打ち体験例会を行いました。会場は光明寺

さんの庫裡をお借りして、桐生西RA6名、桐生RAからも2名参加し、当クラブから前原会長、坪井副会長、小林(恵)RA担当、乾新世代奉仕委員、事務局の5名が参加しました。



阿左美ガバナー補佐には、約15人前のお蕎麦とうどんを短時間に仕上げられるよう、そして要所要所のコツを覚えられるよう、周到な準備をして頂きました。その為、茹でたてのとても美味しいお蕎麦を頂く事ができ、みんな大喜びでした。汗を流してご指導頂いた阿左美G補佐、本当に有難うございました。

損害保険ジャパン日本興亜(株)

桐生支社長 岡野 浩二

桐生市稲荷町4-20

TEL 0277-44-4021

《次例会予告》

2月10日(金) 金子福松パスト会長卓話  
2月の出席100%表彰、誕生・結婚祝い